

# 市民建産常任委員会

令和元年 8 月 26 日  
委員長 古賀 誠視

市民建産常任委員会に議会閉会中の調査事項として付託を受けておりました事項について、調査の概要を報告いたします。調査に際し、令和元年 7 月 31 日、8 月 5 日に関係部課長等の出席を求め委員会を開催いたしました。

## 市民部

### 市民国保課

**市民係より**、令和元年 6 月末時点の総人口、外国人国籍別人口、個人番号カードの交付枚数とコンビニ交付サービスの利用実績、証明書の交付部数について報告がありました。

**国保係より**、令和元年 6 月末の国民健康保険加入世帯、加入者数について、国民健康保険税賦課結果等について報告がありました。

**年金・医療係より**、国民年金加入者数、後期高齢者医療被保険者数について、後期高齢者医療保険料賦課結果等について、後期高齢者医療保険料収納状況について報告がありました。

**委員から**、国民健康保険税の納付書が手元に届いてから納付日までの期間が短過ぎる、との意見に、今年度も若干 2、3 日早めには送付したが、そのようなご意見があることは受け止め、今後も一日も早く送付できるようにしたいとのこと。

国民健康保険制度が県に一本化されたことによる来年度の国保税の見込みは、との問いに、平成 30 年度に税率改定したことに伴い、3 年間は税率改定はしないとの基本方針だが、県への納付金の額が大幅に上がった、下がった場合は、税率改定も考えなければいけないと考えているとのこと。

他の地域では、外国人と近隣の方とのトラブル等が起きているようだが、古賀市ではそのようなケースはないか、との問いに、窓口対応の中ではトラブルという話は入ってきていないとのこと。

### 収納管理課

**収納管理係より**、平成 30 年度市税・国民健康保険税・後期高齢者医療保険料収納状況について、平成 31 年度市税・国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料収納状況について、平成 31 年度滞納処分状況について報告がありました。

**委員から**、市税の滞納繰越分に関して市民税の法人分の収入の状況が低い、との問いに、法人の場合は、破産等により結果的に収納できない場合もあるとのこと。これに対する委員からの要望として、法人の場合、現年分の徴収に力を入れるべきだと挙げられた。

預金、給与、生命保険等の債権の差押えまでの流れは、との問いに、納期を 20 日過ぎたら督促状を送付し、その後、催告等を送付し、滞納があれば、財産調査により給与や年金などの収入状況や債権として預金や生命保険等を調べ、換価可能な財産があれば、滞納処分となるとのこと。

### 人権センター

**人権教育・啓発係より**、人権施策推進事業として古賀市人権施策審議会について、人権教育・啓発事業として、同和問題啓発強調月間の取組、まちづくり出前講座について、人権相談事業として、人権擁護委員活動支援、人権関係団体活動推進事業として、古賀市社会「同和」教育

推進協議会委託事業について報告がありました。

委員から、そうだん5での相談件数が7件とあるが相談の傾向は、との問いに、高齢者の方が多く、女性・男性ほぼ同数であり、相談内容としては、近隣問題が一番多く、家庭問題も毎年多いとのこと。

## 環境課

**環境整備係**より、地球温暖化対策・環境負荷低減意識向上に関する取組について、生物多様性古賀戦略の推進について、飼い主のいない猫に関する取組について、狂犬病予防集団注射について報告がありました。

**資源循環推進係**より、平成30年度のごみ処理量と資源化率について、3Rに関する取組について(剪定枝再生利用推進事業・古賀市ごみ減量化推進優良事業所認定及び表彰)、ラブアース・クリーンアップ2019in古賀について、第2次古賀市ごみ処理基本計画(改訂版)について、古賀市災害廃棄物処理計画について報告がありました。

**海津木苑**より、海津木苑処理状況について、海津木苑施設機器整備等工事進捗状況について、海津木苑施設等啓発について、次期し尿処理施設について報告がありました。

委員から、狂犬病の予防接種の接種率が低下しているが接種率の向上への働きかけは、との問いに、狂犬病の予防注射率は全国的に低下の傾向にあり、古賀市においても年々注射率が低くなっている現状もあることから、積極的に啓発を行ったり、今後も集団注射を行ったりするとのこと。

セアカゴケグモが4、5年前に発生した事例があったと思うがその後は、との問いに、セアカゴケグモは例年発見されており、市内では昨年200匹以上、10カ所以上発見され、本年7月31日現在では、約80匹、9カ所で発生しており、卵が多く発見されていることから定着していると思われる。対策として、初動は環境課職員が現場に赴いて駆除をし、また、市民の方に注意喚起を行っているとのこと。

## 市税課

**市民税係**より、市税調定状況から、令和元年6月末現在の個人市民税、軽自動車税の調定額、納税義務者数について報告がありました。

**資産税係**より、市税調定状況から、令和元年6月末現在の固定資産税の調定額、納税義務者数について報告がありました。

その他として、過去10年間の現年課税の調定と収入の推移について報告がありました。

委員より、固定資産税が平成30年度と平成31年度で調定額1億1,718万5,900円、納税義務者223人増だが要因は篠林等の工場団地の税の優遇措置の期間が終了したことによるものか、との問いに、家屋分が6,700万円の増、償却資産が4,300万円の増と土地が640万円の増ということで、概ね家屋と償却資産の増となっている。篠林等の課税免除については、平成30年度に終了している分として、土地分も含め、2,900万円程度の免除が終了しているとのこと。

## 建設産業部

### 商工政策課

**企業支援係**より、無料職業紹介所について、玄望園地区開発について、工業力PR事業について、第8回古賀モノづくり博「食の祭典」について、古賀市勤労者研修センターの廃止について、第84回日本オープンゴルフ選手権について報告がありました。

**商業観光係**より、消費生活センターの相談受付状況について、道の駅について、市内消費促進事業(プレミアム商品券発行事業)について、第35回まつり古賀の開催日について報告がありました。

**物産振興係**より、古賀市ふるさと応援寄附について報告がありました。

**委員**から、無料職業紹介所について、求職者の状況は、どのような特徴・傾向があるのか、との問いに、人権センター横に移転し、外から見やすい状況になり、これまで無料職業紹介所を知らなかった方が来て、登録されることもある。利用される方は40代の女性、高齢者が多く、正社員というよりは、パートを希望する方が多いとのこと。

玄望園地区の開発について、昨年度38カ所訪問活動をし、この中で古賀市への進出を希望する企業が何社くらいあるのか。市のほうで玄望園の場所が完全に埋まるように、指導、協力していくべきでは、との問いに、数社、契約済みという情報は入っている。また、古賀市が直接デベロッパーと情報共有をしながら誘致活動をしたり、一緒に企業訪問をし、古賀市に誘致するメリット等をお知らせしたりすることを最大限実施していくとのこと。

古賀市勤労者研修センターの廃止が令和2年度5月末になっているが、取り壊しになるのか、残して別の用途で何か利用になるのか、との問いに、今後の活用については海津木苑の建てかえも控えており、庁議等で十分協議していくとのこと。

プレミアム商品券発行事業は、中小零細企業の商業活性化のための事業であり、大型店だけでなく、中小零細企業の商店で消費者が買い物をしていただけるように重点を置いて事業を進めるべきだ、との問いに、担当課としても課題として捉えている。事業主体の商工会としっかりと話をしながら、対策を練っていくとのこと。

## 都市計画課

**都市計画係**より、古賀市都市計画基本図作成業務委託について報告がありました。

**開発指導係**より、景観条例・屋外広告物条例の施行について、町川原1区区域指定について、大規模盛土造成地の所在調査の結果について報告がありました。

**公園・緑地係**より、公園工事発注件数状況について、千鳥ヶ池公園テニスコート照明改修工事設計委託について報告がありました。

**古賀駅周辺開発室開発推進係**より、古賀駅アクセス改善調査検討について、都市計画道路の見直し検証について報告がありました。

**委員**から、花鶴3号公園のトイレが老朽化しているが改修については、との問いに、今年度トイレを一部改修するための予算を確保しており、今年度中に壁の色塗り等の改修をする予定とのこと。

古賀駅前の開発と関係し、エスカレーターを設置する見通しは、との問いに、今回の検証についてエスカレーターの設置は、あくまで想定の区域を開発した場合、どれだけの利用者人口が増えるのかを検討している。現況の駅前広場の状況だと、エスカレーター設置が困難であることを把握しており、今後、駅前広場の拡張などを検討し、設置の検討をしていきたいとのこと。

## 建設課

**土木係**より、主要な土木事業の進捗について、西鉄宮地岳線跡地について報告がありました。

**管理係**より、県事業で工事内容が100万円以上の事業9カ所について報告がありました

**地籍調査係**より、令和元年度地籍調査事業の進捗について報告がありました。

**委員**から、浜大塚線は平成29年に完成予定だったと思うが遅れた理由は用地買収が遅れたからなのか、との問いに、国道495号の都市計画道路花見浜線が全線16m幅で認可を取っていたところ、図面が浜大塚線の交差点より北側、福津側のほうが12m幅となっており、その錯誤の問題で、県との協議により事業が少々伸びているとのこと。

土木係の主要な事業について、市内の業者の受注は何社ぐらいか、との問いに、施工中及び完了の内、市内業者が4件、市外業者が4件とのこと。

筑紫野古賀線の新宮町境の完成は、との問いに現在、用地交渉が2件ほど残っているということ

を伺っている。工事の完了年度は、県もはっきりと言えない状況とのこと。

## 上下水道課

**総務・上水道管理係**より、水道事業会計決算について、水の日取組について、フリーアドレスデスク導入について、上下水道経営等審議会の開催について報告がありました。

**上水道係**より、平成 31 年度の工事箇所について、古賀市の水源について、古賀ダムの貯水状況について、日平均配水量について報告がありました。

**下水道管理係**より、公共下水道事業特別会計決算について及び農業集落排水事業特別会計決算について報告がありました。

**下水道係**より、平成 31 年度の工事箇所について、公共下水道事業と農業集落排水事業の全容について報告がありました。

**お客さま係**より、古賀市の水道料金・下水道使用料について、収納状況について、給水停止について、薦野・米多比農業集落排水事業接続状況について報告がありました。

**委員**から、昨年度、水道料金等の見直しがあったが現在の料金体制は今後ずっと維持していくのか、との問いに、水道料金については、現在、水道のアセットマネジメント並びにこれから発注を予定している経営戦略をもとに、今後の料金改定の検討を行うとのこと。下水道使用料については、平成 30 年 10 月に料金を改定し、本年 4 月 1 日から企業会計に移行したばかりであり、企業会計移行後、1 年ないし 2 年間程度、決算の状況等を見た上で検証が必要になるのではないかとのこと。

## 農林振興課

**農林振興係**より、有害鳥獣対策事業費について報告がありました。

**農政係**より、農地パトロールの実施について、女性農業者協議会主催農業体験事業の実施について報告がありました。

**農林土木係**より、薦野清滝地区基盤整備事業について報告がありました。

**その他**として、朝どりこがスイーツコーンまつり 農家直売！軽トラ市について報告がありました。

**委員**から、古賀市における有害鳥獣の被害状況は、との問いに、農産物の被害について平成 30 年度が 937 万円、平成 29 年度が 807 万円、捕獲頭数は、平成 30 年度がイノシシ 142 頭、鹿 60 頭、平成 29 年度がイノシシ 52 頭、鹿 35 頭の捕獲となっている。今回は国の造林補助金を活用し、若い幼木等を食べる鹿を対象に捕獲を実施するとのこと。

新規の就農者支援策の現状は、との問いに、新規就農者支援として農業次世代人材投資事業を活用しながら次世代の新しい新規の就農者を発掘し、支援する取組を行っているとのこと。

以上、市民建産常任委員会の議会閉会中の所管事務調査の概要報告を終わります。